

令和5年度 岡山県FOS少年団連盟

【活動方針・重点目標】

1 活動方針

「友情・秩序・奉仕」の精神を養うとともに、地域での子どもの自主的・自発的な地域課題解決体験、社会体験、自然体験等の活動を豊富に積み重ねて、郷土を愛しよりよい社会づくりに貢献できるような心豊かでたくましい子どもの育成をめざす。 →岡山県独自の“地域を盛り上げる地域活性化団体”

友情 … 仲良くしよう (F r i e n d s h i p)

秩序 … きまりを守ろう (O r d e r)

奉仕 … 社会のためにつくそう (S e r v i c e)

2 重点目標

(1) FOS活動の柱に則った活動の促進

(2) FOS活動の充実

ア FOS活動魅力化推進事業の実施

イ 奉仕活動（県下一斉奉仕活動を含む）の充実や活動の場の拡充（社会に奉仕・貢献する態度の育成）

ウ 「FOSの日」（毎月第2日曜日）を中心に年間計画に基づいた日常的、継続的な活動の展開

(3) 指導者の資質の向上、地域の教育力の活用

ア 県連盟主催のリーダー研修会の開催

令和5年6月25日(日) 岡山県生涯学習センター大研修室

イ 国立吉備青少年自然の家主催「自然体験活動指導者養成事業（NEALリーダー養成講座）」へのリーダーの派遣

ウ 子ども応援人材バンク登録団体等の外部講師の招聘

エ 大学生ボランティアの積極的活用

岡大・環太平洋大学・岡山理科大学へのボランティア募集

(4) 組織の維持・強化、組織間の連携

ア FOS魅力化推進事業の実施

イ 小学校、中学校へのPR活動

「体験の風をおこそう運動」のリーフレットによる全小学校への活動周知
FOSだよりや団員募集チラシの配付

ウ 社会教育関係団体等との連携によるネットワーク促進

社会教育関係団体連絡会での情報交換や事業連携

パワーアップ事業実践交流会での指導者間交流

エ 各単位団の自主・自立運営

オ 団の交流による休団リーダー、団員等の活動機会の提供